

令和3年度 体外受精卵産子枝肉成績

平素より家畜バイテクセンター体外受精卵をご利用いただきありがとうございます。

Vol.12では令和3年度に出荷された体外受精卵（IVF）産子の枝肉情報をお届けします。

東京食肉市場（以下、東京）および福岡食肉市場（以下、福岡）に出荷された、当センターで生産した体外受精卵の産子枝肉成績を集計しました。令和3年度は合計650頭（去勢616頭、雌34頭）の体外受精卵産子の出荷がありました。その内訳は東京515頭（去勢485頭、雌30頭）、福岡135頭（去勢131頭、雌4頭）でした。650頭のうち616頭が去勢と全体の94.8%を占めており、これは当センターが福之姫を除きSort90Y精液を利用したIVFを生産し配布しているためと考えられます。また、最も多く出荷されたのは美津照重産子で全体の46.9%を占める305頭、次いで美津百合産子（14%）、福之姫産子（11.2%）、茂晴花産子（9.2%）、愛之国産子（7.7%）、福増産子（7.0%）の順でした（図1参照）。美津照重のIVFは令和2年に生産を終了したため、今後は福之姫や愛之国のIVF産子が中心に出荷されると予想されます。

IVF産子の枝肉成績は全体650頭のうち5等級61.8%、4等級32.0%で上物率は全体の93.8%でした（表1および図2参照）。この成績は（公社）日本食肉格付協会（以下、日格協）による令和3年度の牛枝肉格付結果 黒毛和種去勢の79.5%を14.3ポイント上回る結果となりました。さらに格付の各項目についても日格協公表のデータと比較して上回る結果となりました。

表1 令和3年度 体外受精卵産子の平均枝肉成績

	頭数	月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	ばらの厚さ(cm)	皮下脂肪厚(cm)	BMS No.	販売価格(円)
去勢	616	28.6	527.4	70.0	8.4	2.3	8.3	1,221,637
雌	34	29.7	493.9	71.2	8.4	3.0	8.1	1,138,990
合計	650	28.7	525.7	70.0	8.4	2.4	8.3	1,217,314
全国平均	—	—	511.8	67.0	8.3	2.4	8.0	—

全国平均：（公社）日本食肉格付協会 HP より引用（黒毛和種去勢のみ）

図1 種雄牛別出荷頭数

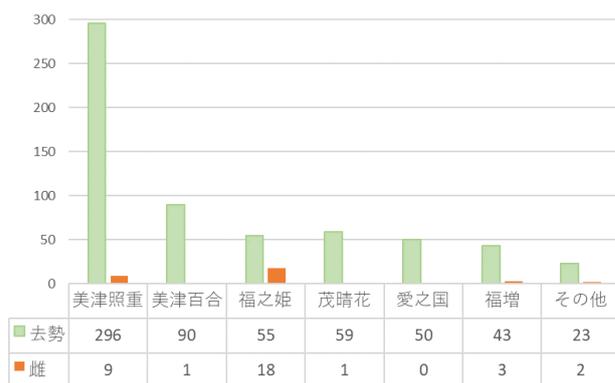
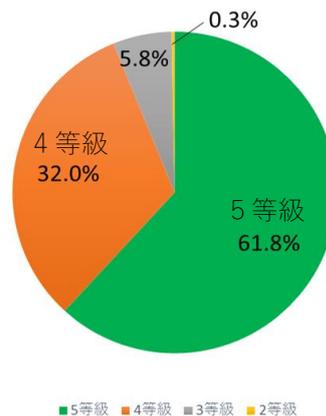


図2 格付等級割合



次に種雄牛別の枝肉成績を比較しました。なお、前述したように福之姫を除く種雄牛についてはその大半を去勢が占めているため、ここでは去勢のみ掲載をしています。図3のとおり肉質等級5等級は59.1%~78.0%、4等級は20.0%~35.1%であり、上物率は94.2%~100%でした。また、枝肉重量、ロース芯面積、BMS No.は全ての種雄牛で全国平均を上回る結果となり、当団IVFの有益性が改めて確認できました(表2参照)。

家畜バイテクセンターでは二代祖が判明しているIVF(MGS+)や新鮮胚のご用意もございます。本号がIVFをお選びの際の一助となれば幸いです。ご意見、ご質問がございましたら、お気軽にお近くの種雄牛センターまたは家畜バイテクセンターまでお問い合わせください。(文責：草間)

図3 種雄牛別格付等級割合

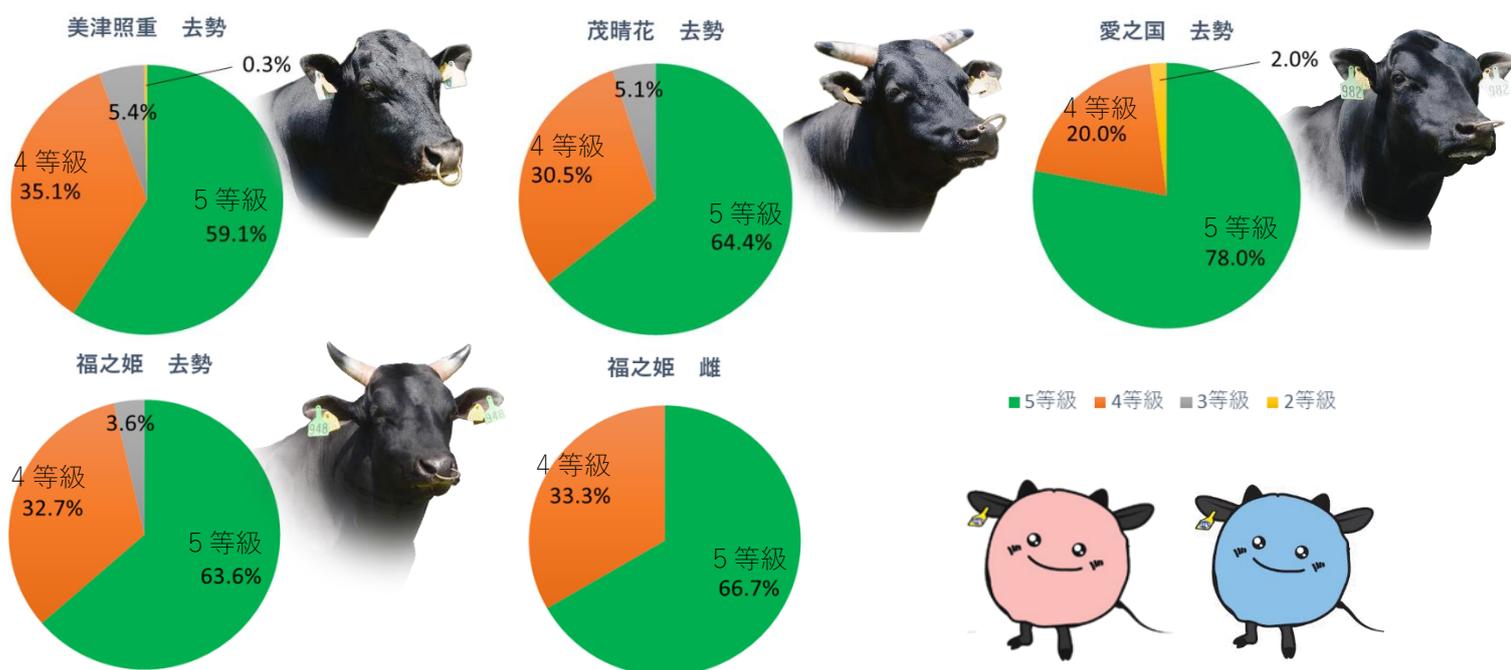


表2 種雄牛別体外受精卵産子枝肉成績

種雄牛	性別	頭数	月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	ばらの厚さ(cm)	皮下脂肪厚(cm)	BMS No.	上物率	販売価格(円)
美津照重	去勢	296	28.9	518.1	68.9	8.2	2.3	8.2	94%	1,187,212
茂晴花	去勢	59	28.8	545.1	73.2	8.6	2.2	8.6	95%	1,301,489
福之姫	去勢	55	28.0	551.2	69.8	8.9	2.6	8.4	96%	1,282,059
	雌	18	28.3	513.8	72.4	8.6	3.2	8.4	100%	1,161,166
愛之國	去勢	50	27.9	556.9	69.5	9.0	2.8	8.5	98%	1,273,315



性別	枝肉重量	ロース芯面積	ばらの厚さ	BMS.No	格付
去勢	563kg	76cm ²	11.2cm	11	A5

性別	枝肉重量	ロース芯面積	ばらの厚さ	BMS.No	格付
去勢	502kg	81cm ²	9.8cm	12	A5